



学校だより かけ橋

2012. 3. 2
No. 26

横須賀市立汐入小学校 校長室

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

学校づくりアンケート

昨年11月末に実施した「学校づくりアンケート」の結果がまとまりました。今年度の結果は、以下の通りです。今年度も概ね良い評価をいただきありがたく思います。結果を教職員で共有し、今後の学校運営に生かして参ります。

全体の傾向を判断する上で、パーセンテージももちろん大切ですが、特に、大切に考えているのは、具体的な記述欄です。保護者の方々の真剣な思いが伝わってきます。こういったアンケートの機会を待たずに、保護者の方が、思いを伝えやすい雰囲気づくりに励み、今以上に風通しのよい学校づくりをして参りたいと思います。

お別れ集会の時の6年劇
「シンデレラ」のカーテンコール



【保護者アンケートの結果】

この3年間の推移	平成22→22→23年度	回答数
・人間性豊かな子どもの育成を目指す教育目標を重点目標が明確	89→92→97	61
・楽しく登校し、授業や行事などの活動に進んで参加	98→98→99	
・基礎学力の向上と定着を図るための授業	89→95→97	
・子どもたちの人権を守り、個性を大切にする教育活動	93→93→99	
・礼儀や善悪の判断ができるようきちんと指導	90→97→91	
・子どもたちのけが、病気、安全面に関してよく対応	100→93→91	
・子どもは、家庭で、学校、友だち、先生のことをよく話す	90→83→81	
・子どものことで、担任と話し合う機会は適宜設けられている	97→84→88	
・学校の様子や情報が、家庭や地域によく知らされている	86→93→85	
・ゴミや掲示物の乱れ等がなく、校舎内外の環境が整備	97→93→95	

「そう思う」「少しそう思う」を合わせた割合が、7項目で90%を超えました。特に、「楽しく登校し・・・進んで参加」「子どもたちの人権を守り、個性を大切にする教育活動」の2項目は、いずれも、公教育の根幹の部分だと思えます。それが、99%という高い評価をいただいたのは、本当にうれしいことです。



お別れ集会の時のゲーム
「猛獣狩り」

かたや「子どもは、家庭で、学校のこと・友達のこと・先生のことをよく話す」「学校の様子や情報が、家庭や地域によく知らされている」については、比較的低い評価でした。昨年度から「汐入日記」を学校のホームページから見られるようにして、学校の様子をタイムリーに見やすく発信して、学校の様子を知ってもらうとともに、それを話題に、ご家庭でも学校のことを話題にしてほしいと願ったのですが、そのあたりが、十分周知されていなかったと反省しました。

【具体的記述欄】

「学校の状況や子どもたちの様子について」

「明るく」「元気に」「楽しそうに」学校に行っているという意見が多くみられました。「学年関係なく仲良くできている」「あいさつができています」「行事に一生懸命取り組んでいて、みんなで協力しあっている」・・・とても良いことを書いていただいています。

反面、下校途中の危ない様子を知らせてくれたり、ゲームセンターへの出入りを心配したりしているご意見を書かれた方もいっしゃいます。また、「勉強の時間を増やしてほしい」「全く危機感がないので、これからの学力競争に対抗できるか不安」など課題のご指摘もありました。

どの意見もしっかりと受け止め、今後の参考とさせていただきたいと考えています。今後も、学校として、保護者のみなさんのご意見は、真摯に受け止めたいと考えています。

「保護者の願い」

・「優しく思いやりのある子」「みんなとなかよくできる子」・・・人間関係に関わる願い
・「挑戦して」「積極的に行動」「自分の道を進んでほしい」・・・自己実現に関わる願い
・「基礎学力」「学ぶ喜び」「悪い点をとって悔しいと思う子」・・・学習面に関わる願い
・「礼儀正しい子」「あいさつができる」「感謝の気持ち」・・・しつけに関わる願い
様々な願いが書かれていました。教職員で共有し、今後の指導の参考にさせていただきます。

【児童アンケートの結果】

この3年間の推移	平成22→22→23年度	回答数95
・勉強は楽しい	90→91→87	
・勉強のとき、先生の話をしっかり聞いている	94→92→92	
・勉強はよくわかる	90→97→84	
・先生はあなたの話を聞いてくれる	94→97→97	
・先生はがんばったことをほめてくれる	96→99→92	
・学校が好き	92→96→93	
・友だちと遊ぶのが楽しい	97→98→95	
・先生や友だちにあいさつしている	99→99→90	
・学校のきまりやクラスの約束を守っている	90→90→93	
・困った時には、先生にお話している	71→82→77	

どの項目も「そう思う」「少しそう思う」子どもが、高い割合を示しています。おおむね満足して学校生活を送っていることが読み取れます。

しかし、学校の根幹である勉強に関して、楽しくてよく分かる授業と思っていない子が何人かいます。今後、0人を目指して、さらなる授業改善の必要があると思います。



お別れ集会の時の全校合唱
「すてきな友だち」

【具体的記述欄】

「先生がやさしい」「友だちがやさしい」という意見がたくさんありました。「人数が少ないから、友だちがたくさんできる」「みんなの名前が覚えられる」というように、小規模校のよさを実感している意見もありました。